

2021·1·1 No.042

発行人 武田 彰 編集人 佐野亮一

長野県諏訪郡下諏訪町南高木10616-66 Tel 0266-28-6011 Fax 0266-28-6088

Email: jam-koushin@mbp.ocn.ne.jp

2021春闘厳しくも 働き方点検・取引適正化は不可欠!

— 新年のごあいさつ —





執行委員長 武田 彰

明けましておめでとうございます。

それぞれの思いで気持ちも新たに、新しい年をお迎えの事と思います。いつもと同じように年の始めを祝いながらも、昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大により例年とは違う過ごし方を求められているかも知れません。どんなことにも向き合いつつ、持てる力で精一杯努力することで、皆さんの幸せにつながる事を願っております。

昨年は、私達がこれまで経験をし得なかった新型コロナウイルスの感染拡大という、大きな困難に遭遇する事となりました。労働組合活動に限らず、予定していた

計画やイベント、会議や研修と言った集会が、軒並み「延期」や「中止」をせざるを得ない状況を強いられました。必要な会議などは「Web」によるものが多く導入され、移動時間の効率化や、場所・スケジュールの制約が軽減されるなど、新たな可能性が見いだされた反面、直接会わない・会えない事での「意志疎通の低下」による、不具合や「もどかしさ」も顕在化しています。

7~9月期のGDP速報値は、年率換算で第1次21.4%増(11月16日公表)、第2次22.9%増(12月8日公表)という大幅なプラス成長になり、自動車関連など一部の業種では回復の兆しがあるものの、以前の水準には戻りきれていない状況です。JAM甲信内の2020年末一時金については、前年同期比0.1~0.2ヵ月分ほどのマイナス(12月17日現在)となっており、厳しい状況を反映していると言えます。2021年春闘に向けて昨年末の討論集会や執行委員会で議論された内容は、これまでの流れを維持しつつも、決して簡単ではない、難しい状況が確実視されています。また、回復が遅れている企業では、雇用調整助成金などの支援制度で凌ぎながらも、先行きが不透明な状況の中、将来に多くの不安を抱えていることも要因として挙げられます。

来る2021年春闘は、この様な状況に置かれている事を十分理解しながら、私達の働く環境を改善する必要があると考えます。JAMに加盟する中小企業は地域経済の担い手であり、中小企業の経営基盤を強化し、賃上げ原資を確保していくためには、「働き方の点検」や「取引の適正化」の推進が不可欠です。経団連は「一律横並びでの賃金引き上げ」に難色を示していますが、雇用を守らなければならない事を理由に、「賃金の引き上げができない」との考えは、必ずしも正しいとは言い切れません。今次春季生活闘争における一つひとつの交渉、一つひとつの話し合いは、私たち自身の問題であると同時に、わが国の経済・社会全体の問題でもあり、そして働く者すべての問題でもあるのです。

中小労働運動の発展に力を入れている J AMの特色を発揮し、本年行われる衆議院総選挙で「働く者の声を届けられる政治」の実現を目指し、J AM甲信もその地方組織として、今後も更なる努力を重ねて参る所存です。牛(丑)は「歩みは早くない」かも知れませんが、一歩一歩確実に前進します。 J AM甲信も皆さんから「あって良かった」と思われる組織となる様、組合員と共に前に進んで参ります。

新しい年が皆様にとって働き甲斐・やり甲斐のある一年になること、ご家族が幸せに過ごされることをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせて頂きます。

共済推進 全体会議

単組役員中心に共済活動を

2020年10月31日(土)、岡谷市のライフプラザマリオで単組代表者と共済の事務担当者など46単組・支部の91名が集まり、JAM甲信・共済推進全体会議が開催され、自家共済・提携共済ともに昨年度の活動報告と2021年度の活動方針が提案され、全会一致で承認がされた。

第1部の全体会議でJAM甲信共済推進委員会の武田推進委員長は、「自然災害は忘れないうちにやってくる時代、普段から備えをしてほしい。共済は、少ない掛け金で手厚い保障を受けられることから、加入して良かったと思って貰えると思う」との挨拶があった。次に櫻井事務局長よりJAM共済事業部の現状について説明がされた。第2部の分科会においてこくみん共済coop提携共済推進委員会では、火災・自然災害共済を中心としたキャンペーンと単組の執行部役員への個別アプローチを展開して更なる保障の充実を図って行くことが確認された。

また、自家共済推進委員会では、単組の執行部役員 を中心に加入状況の調査と加入促進活動計画を立案 しながら共済活動の更なる展開を図って行くことが 確認された。



共済活動を呼びかける青木推進委員長(自家共済分科会)

単組役員 研修会 I,Ⅱ

企業の健康状態 財務諸表が示す

2021年度の単組役員研修会 I、II は、岡谷市のライフプラザマリオにおいて新型コロナウイルス感染防止策として参加人数の上限を30名に設定して開催した。

第1回目は2020年10月3日(土)に「組合役員 の心構えと賃金について」と題して開催し、14単



ソーシャルディスタンスで聴講する参加者(第1回研修会より)

組・支部から30名が参加した。前段の「単組役員の 任務と心構え」では佐野組織部長が講師を務め、労働組合の意義と労働三法、組合活動の3本柱、執行 部役員の任務について説明をし、後段の「賃金について」では櫻井書記長が講師を務め、賃金の定義と 意義、平均賃上げ要求と個別賃金要求の違いなど春闘 交渉における要求の作り方についても説明があった。

第2回目は「経営分析のすすめ」と題して同年11月7日(土)に開催し、14単組・支部から28名が参加した。講師を務めた髙橋副書記長が財務諸表の見方を説明した後、ある企業の財務諸表を題材にこの企業はどの様な経営状態にあるのか?を参加者それぞれが分析した。今年度は例年行っているグループ討議を取り止め、個別の分析結果を集約させるスタイルとした。

参加者からは「財務諸表の見方が分かった。自社の経営分析に活かしたい」「基本的な知識として身に着けたい」など感想が寄せられた。

JAM甲信ホームページにも最新情報満載! http://www11.plala.or.jp/jamnagano

JAM甲信 広報セミナー

記事制作 文字数を削る方が簡単

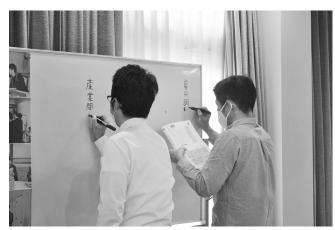
2020年11月7日(土)、岡谷市のライフプラザマリオにおいて、広報担当者を中心にJAM甲信から3単組4名を集め、広報セミナーを開催した。

本セミナーは初級編であり、午前中は講師である 佐野組織部長から新聞紙づくりを基にした取材の仕 方、文章の書き方とその見出しの作り方、写真撮影 や構成に至るまでの基本的な手法の説明と「記事は 文字数を超えて書いてから削ると良い」などテクニッ クが紹介された。その後、合同演習として5W1Hに 沿った文章の構成を受講者全員で体験した。

午後は、新たに2つのテーマに沿って受講者それぞれに広報紙を制作した。1つ目のテーマは、参加者自身が受講した「広報セミナー」とし、2つ目のテーマは別フロアで同時開催していた「単組役員研修会Ⅱ・経営分析のすすめ」として実際に取材へ出掛け記事にした。取材では、新型コロナウイルス感染防止を意識しながら講師や参加者へのインタ

ビューと研修会の様子を撮影した。

コロナ禍で例年より参加人数が少なく、メニューも絞ったセミナーではあったが、受講者からは「5W1Hに沿った文章の書き方が理解できた」「記事の内容と見出しが合うと充実感がある」など感想が寄せられた。



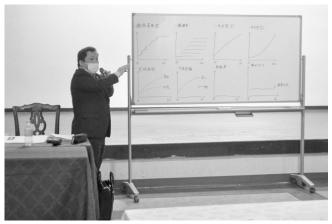
見出し作りにチャレンジするセミナー受講者

JAM甲信 個別賃金研修会

課題が見えた 自社の賃金プロット図

JAM甲信は、2020年11月14日(土) 岡谷市の ライフプラザマリオにおいて第3回個別賃金研修 会を開催し、賃金制度の有無に関わらず12単組21名 が参加して、個別賃金の手法を学んだ。

前段の基調講演として髙橋副書記長が「平均賃 金方式では具体的な格差是正は難しい」「個別賃金 で目指すべき水準を明らかにすることで格差是正に



賃金プロット図の分析を説く講師の木村全国オルグ

取り組み易い」と説明した。その後、個別賃金を先進的に取り組んでいるJAM大阪出身の木村全国オルグを招き、具体的な事例を交えて講演を頂いた。

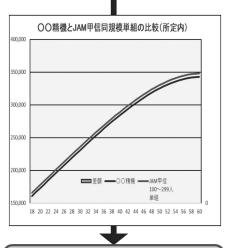
木村全国オルグからは「賃金には労働の対価と生計費の要素がある」「個別賃金は上げ幅ではなく、水準の決定と上昇を追求することにある」「労働者が積極的に賃金問題に関わることが求められる」とし、実在する労組の個別賃金導入の実例から成果と課題が説明された。続いて、佐野組織部長から課題提起として単組毎の賃金プロット図(2020年賃金データより)が提示され、参加者は自社の賃金水準を見ることで男女間格差や年齢が上がっても賃上げ幅は若年層より少ないなど課題を見つけることが出来た。

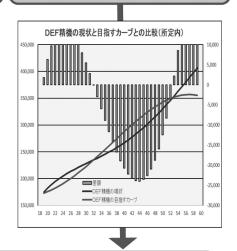
参加者からは「個別賃金の考え方、構造が理解できた」「賃金分析が図で示され、分かり易かった」 との感想が寄せられた。

賃金カーブの是正課題は、個別賃金要求でしか 是正できません!自単組のカーブは大丈夫ですか!?

賃金実態の把握

水準・カーブともに問題なく 水準が若干低いのみ 水準が低い・目標に対して 年齢毎に是正額が違う 水準と合わせてカーブの 形状にも問題あり





春闘では、構造維持と定額のベースUPのみでOK

個別賃金の手法を導入し、要求しない限り 是正や改善が図れない!

一 JAM甲信からのお知らせ 一

** 多数の参加をお願いします **

■ J A M甲信第22回地方委員会・政策制度討論研修会

- 1. 日 時 2021年1月23日(土)
 - ・地方委員会 午前9時30分より受付開始 午前10時開会
 - ・政策制度討論研修会 午後1時開会~午後3時30分
- 2. 場 所 岡谷市「ライフプラザマリオ」 TEL: 0266-28-8740
- 3. 内容 〈地方委員会〉
 - ①2021年春闘方針と具体的な取り組みについて
 - 〈政策制度討論研修会〉
 - ①杉尾秀哉参議院議員による講演

仮題「国政の現状と野党再編の行方並びに第26回参議院議員選挙の展望」

4. 要 請 新型コロナウイルス感染防止策として要請書の人数を上限とします。

■2021年度第3回単組役員研修会

- 1. 日 時 2021年1月30日(土) 午前9時30分~午後4時
- 2. 場 所 岡谷市「ライフプラザマリオ」
- 3. 内容 ①労使交渉の進め方 講義

②模擬労使交渉 ※アクリルの仕切り板を使ってグループワークを行います

4. 要 請 構成組合の新三役・執行部より先着30名

両行事共に新型コロナウイルスの感染拡大が進んだ場合は、開催の有無を検討します。